

富山高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	環日本海諸国語演習Ⅱ (韓国語)	
科目基礎情報							
科目番号	0094			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	演習			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	国際ビジネス学科			対象学年	3		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	韓国文化を読む (朝日出版社)						
担当教員	天坂 仁美						
到達目標							
韓国に関する基本的な知識を平易な韓国語の文章を読んで理解できることを目標とする。(韓国語能力試験2級程度)							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	授業と関連する韓国語インターネットを見て辞書があれば正しく理解出来る。			授業と関連する韓国語インターネットを見て辞書があれば殆ど理解出来る。		授業と関連する韓国語インターネットを見て辞書があっても理解出来ない。	
評価項目2	簡単な動画を理解出来て自分から積極的に感想や質問を韓国語で出来る。			簡単な動画を半分程度理解出来で韓国語で質問すると答えが出来る。		簡単な動画を理解出来でない、韓国語で質問すると答えが出来ない。	
評価項目3	毎回行われる100単語の小テストを80%以上習得している。			毎回行われる100単語の小テストを60%以上習得している。		毎回行われる100単語の小テストを60%習得出来てない。	
学科の到達目標項目との関係							
ディプロマポリシー 1							
教育方法等							
概要	(1)目標 韓国語読解力とともに韓国文化を理解する (2)概要 韓国文化に関する文書を翻訳しながら基本的文法力と語彙力を高める。韓国の生活習慣と家族関係など社会を考える。						
授業の進め方・方法	教員単独によるテキストを使用した演習を行う。						
注意点	辞書は必携である。小テスト(単語)の加算方法は、合計平均が11点以上(各回20点満点、四捨五入)の場合のみ各定期テストに加算される。小テスト合計平均点の下1桁が加算点数になるが、15点以上は一律5点とする。 評価が60点に満たない者は、願い出により追認試験を受けることができる。追認試験の結果、単位の修得が認められた者にとっては、その評価を60点とする。						
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	韓国文化の理解 8				
		2週	韓国文化の理解 8				
		3週	韓国文化の理解 9				
		4週	韓国文化の理解 9				
		5週	韓国文化の理解 10				
		6週	韓国文化の理解 10				
		7週	まとめ			復習と確認	
		8週	中間試験			1週～7週の講義内容を試験する。	
	4thQ	9週	韓国文化の理解 11				
		10週	韓国文化の理解 11				
		11週	韓国文化の理解 12				
		12週	韓国文化の理解 12				
		13週	韓国文化の理解 13				
		14週	韓国文化の理解 13				
		15週	期末試験			9週～14週の講義内容を試験する。	
		16週	成績確認			(1)期末試験の成績確認 (2)授業評価アンケートの実施	
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	小テスト	合計
総合評価割合	80	0	0	0	0	20	100
基礎的能力	80	0	0	0	0	20	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0